

令和5年度一般会計決算

○決算の概要

高座清掃施設組合（以下「組合」という。）は、海老名市、座間市及び綾瀬市（以下「構成市」という。）から排出される一般廃棄物の中間処理を広域で行うことを目的として設立され、構成市からの分担金が組合運営に充てられています。

処理施設の老朽化に伴い平成25年度に水処理施設（し尿処理施設）、平成30年度にじん芥処理施設（高効率ごみ発電施設、マテリアルリサイクル施設）を更新しました。

更新したじん芥処理施設等の維持管理は、令和元年度から20年間、特別目的会社による維持管理として管理機能を移行しました。

組合と組合周辺環境の調和を目的とする本郷ふれあい公園整備事業については、令和元年度に第一工区を供用開始し、令和5年度は、令和8年度の供用開始に向け、第二工区の整備工事等を行いました。

令和5年度一般会計決算額は、歳入総額が3,513,592,457円、歳出総額が3,126,643,460円となりました。歳入総額は前年度決算と比較すると7.0%の減額となり、歳出総額は前年度決算と比較すると4.6%の減額となりました。

歳入歳出差引額は386,948,997円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は325,855,097円となりました。

(単位：円)				
	令和5年度 (a)	令和4年度 (b)	年度比較 (a) - (b)	対前年度 伸 率
歳入総額 (A)	3,513,592,457	3,776,406,313	△ 262,813,856	△ 7.0%
歳出総額 (B)	3,126,643,460	3,278,702,194	△ 152,058,734	△ 4.6%
差引額 (A) - (B) (C)	386,948,997	497,704,119	△ 110,755,122	△ 22.3%
翌年度へ繰り越す べき財源 (D)	61,093,900	9,962,908	51,130,992	513.2%
実質収支 (C) - (D) (E)	325,855,097	487,741,211	△ 161,886,114	△ 33.2%
単年度収支 (Ea) - (Eb) (F)	△ 161,886,114	32,611,686	△ 194,497,800	△ 596.4%
繰上償還額 (G)	0	0	0	—
実質単年度収支 (F) + (G)	△ 161,886,114	32,611,686	△ 194,497,800	△ 596.4%

○歳入決算概要

歳入決算額3,513,592,457円は、対令和4年度（以下「対前年度」という。）262,813,856円（7.0%）の減額となりました。

分担金2,415,517,000円は、対前年度58,722,000円（2.4%）の減額となりました。主な理由として、運営費分担金は、人件費の減少、海老名市への交付金の減少等により対前年度73,617,000円（5.1%）の減額、建設費分担金は、(仮称)剪定枝リサイクルセンター整備事業の開始に伴い対前年度14,946,000円（1.5%）の増額、周辺環境整備費分担金は、本郷ふれあい公園整備事業を対象とする分担金であり、対前年度51,000円（0.2%）の減額となりました。

使用料及び手数料442,927,469円は、事業系可燃物搬入量の増加により対前年度15,658,513円（3.7%）の増額となりました。

国庫支出金55,133,000円は、本郷ふれあい公園(第二工区)整備事業に充てる土木費国庫補助金（厚木飛行場周辺公園設置補助金）、(仮称)剪定枝リサイクルセンター整備に充てる交付金（循環型社会形成推進交付金）であり、対前年度69,195,000円（55.7%）の減額となりました。

県支出金29,847,000円は、(仮称)剪定枝リサイクルセンター整備事業及び本郷ふれあい公園(第二工区)整備事業に充てる神奈川県市町村自治基盤強化総合補助金であり、対前年度9,832,000円（24.8%）の減額となりました。

繰越金497,704,119円は、対前年度2,787,594円（0.6%）の増額となりました。繰越明許費繰越額3,916,000円は、(仮称)剪定枝リサイクルセンター整備事業、事故繰越し繰越額6,046,908円は、本郷ふれあい公園(第二工区)整備事業によるものです。

諸収入4,163,869円は、対前年度3,689,037円（776.9%）の増額となりました。増額の主な要因は、令和4年度指定管理料の戻入未済分の当該年度入金によるものです。

組合債68,300,000円は、(仮称)剪定枝リサイクルセンター整備事業及び本郷ふれあい公園(第二工区)整備事業に充てる特定財源であり、対前年度147,200,000円（68.3%）の減額となりました。

歳入

(単位：円)					
款	当初予算額 A	補正等予算額 B	予算現額 A+B	歳入決算額 C	執行率 C/(A+B)
1 分担金及び負担金	2,415,517,000	0	2,415,517,000	2,415,517,000	100.0%
2 使用料及び手数料	406,249,000	0	406,249,000	442,927,469	109.0%
3 国庫支出金	279,188,000	0	279,188,000	55,133,000	19.7%
4 県支出金	59,266,000	0	59,266,000	29,847,000	50.4%
5 繰越金	250,000,000	247,703,908	497,703,908	497,704,119	100.0%
6 諸収入	439,000	0	439,000	4,163,869	948.5%
7 組合債	569,000,000	17,900,000	586,900,000	68,300,000	11.6%
歳入合計	3,979,659,000	265,603,908	4,245,262,908	3,513,592,457	82.8%

○歳出決算概要

歳出決算額3,126,643,460円は、対前年度152,058,734円（4.6%）の減額となりました。

議会費1,089,830円は、対前年度4,792円（0.4%）の減額となりました。支出額の主なものは、議員報酬905,030円及び議会議事録作成に伴う反訳事務184,800円です。

総務費383,204,779円は、対前年度11,939,597円（3.0%）の減額となりました。支出額の主なものは、総務課職員等の人件費151,082,791円、海老名市への交付金152,280,222円、最終処分場土地借料34,172,060円、電算機借料21,678,660円です。

民生費25,643,476円は、対前年度1,414,000円（5.2%）の減額となりました。支出額の主なものは、本郷老人福祉センター指定管理料23,748,000円です。

衛生費1,418,615,308円は、対前年度75,869,511円（5.7%）の増額となりました。

支出額の主なものは人件費310,570,981円、最終処分場浸出水処理施設定期整備補修17,466,900円、(仮称)剪定枝リサイクルセンター整備基本計画策定及びPF1等導入可能性調査業務16,731,000円、じん芥処理施設等管理運営業務899,920,204円、環境プラザ進入路等通行止め対策工事22,653,400円、第二清掃処理場等解体撤去工事50,000,000円、水処理施設情報処理装置更新18,150,000円、水処理施設定期整備補修36,072,300円です。

土木費145,243,929円は、対前年度148,011,283円（50.5%）の減額となりました。減額の主な要因は、前年度実施の公園用地(第二工区)買収の完了によるものです。

支出額の主なものは、本郷ふれあい公園(第二工区)外周道路実施設計業務委託17,600,000円、本郷ふれあい公園維持管理業務15,010,734円、本郷ふれあい公園(第二工区)整備工事65,736,000円、用地買収に係る物件移転等通常受ける損失補償23,946,908円です。

教育費123,916,216円は、対前年度68,523,000円（35.6%）の減額となりました。減額の主な要因は、前年度実施した屋内温水プール外壁等修繕工事の完了によるものです。

支出額の主なものは、高座施設組合屋内温水プール指定管理料101,343,800円、屋内温水プール設備補修17,215,000円です。

公債費1,028,929,922円は、対前年度1,964,427円（0.2%）の増額となりました。

増額の主な要因としては、令和4年度に借り入れた本郷ふれあい公園(第二工区)整備事業に係る利子償還等によるものです。

歳出

(単位：円)					
款	当初予算額 A	補正等予算額 B	予算現額 A+B	歳出決算額 C	執行率 C/(A+B)
1 議会費	1,156,000	0	1,156,000	1,089,830	94.3%
2 総務費	389,171,000	7,117,000	396,288,000	383,204,779	96.7%
3 民生費	25,942,000	0	25,942,000	25,643,476	98.8%
4 衛生費	2,258,723,000	1,172,000	2,259,895,000	1,418,615,308	62.8%
5 土木費	121,722,000	29,626,908	151,348,908	145,243,929	96.0%
6 教育費	123,811,000	5,599,000	129,410,000	123,916,216	95.8%
7 公債費	1,029,134,000	0	1,029,134,000	1,028,929,922	99.9%
8 予備費	30,000,000	222,089,000	252,089,000	0	0.0%
歳出合計	3,979,659,000	265,603,908	4,245,262,908	3,126,643,460	73.7%

決算収支(過去5年間)

(単位:円)

区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度
歳入	3,513,592,457	3,776,406,313	3,511,753,767	3,090,128,258	2,881,435,119
1 分担金及び負担金	2,415,517,000	2,474,239,000	2,277,898,000	1,681,424,000	1,418,747,000
2 使用料及び手数料	442,927,469	427,268,956	414,107,226	401,697,925	458,961,732
3 国庫支出金	55,133,000	124,328,000	108,969,000	158,154,000	169,490,000
4 県支出金	29,847,000	39,679,000	54,384,000	35,934,000	17,846,000
5 繰越金	497,704,119	494,916,525	314,028,305	578,972,383	614,473,189
6 諸収入	4,163,869	474,832	395,636	592,775	62,017,198
7 組合債	68,300,000	215,500,000	341,800,000	216,700,000	139,900,000
○ 財産収入	0	0	171,600	16,653,175	0
歳出	3,126,643,460	3,278,702,194	3,016,837,242	2,776,099,953	2,302,462,736
1 人件費	462,558,802	465,509,719	516,240,643	544,179,303	555,789,692
2 扶助費	2,860,000	3,280,000	3,770,000	4,290,000	4,640,000
3 公債費	1,028,929,922	1,026,965,495	598,834,620	324,315,914	144,715,397
4 普通建設事業費	226,536,178	384,612,959	570,038,036	484,350,758	332,990,845
5 災害復旧事業費	0	0	0	0	0
6 物件費	1,153,855,656	1,137,391,492	1,120,210,997	1,149,616,579	1,140,201,130
7 補助費等	158,304,342	168,100,219	180,124,476	196,229,849	67,844,172
8 維持補修費	93,598,560	92,842,310	27,618,470	73,117,550	56,281,500

○歳出の性質別考察

1 義務的経費

義務的経費1,494,348,724円は、対前年度1,406,490円(0.1%)の減額となりました。

(1) 人件費

人件費462,558,802円は、対前年度2,950,917円(0.6%)の減額となりました。
減額の理由は、職員の減少によるものです。

(2) 扶助費

扶助費2,860,000円は、対前年度420,000円(12.8%)の減額となりました。
支出内容は、職員に対する児童手当です。

(3) 公債費

公債費1,028,929,922円は、対前年度1,964,427円(0.2%)の増額となりました。
支出内容は、じん芥処理施設等建設事業及び本郷ふれあい公園整備事業等に充てるため借り入れた組合債の償還によるものです。

2 投資的経費

投資的経費226,536,178円は、全て普通建設事業費となり、対前年度158,076,781円(41.1%)の減額となりました。

主なものは、第二清掃処理場等解体撤去工事、本郷ふれあい公園(第二工区)整備事業に係る整備工事、施工監理業務、外周道路実施設計、土壌汚染調査、物件移転等通常受ける損失補償及び屋内温水プール駐車場等補修工事です。

3 その他

(1) 物件費

物件費1,153,855,656円は、対前年度16,464,164円(1.4%)の増額となりました。
主なものは、特別目的会社(SPC)によるじん芥処理施設等管理運営業務や本郷老人福祉センター及び屋内温水プールの指定管理料です。

(2) 補助費等

補助費等158,304,342円は、対前年度9,795,877円(5.8%)の減額となりました。
減額の理由は、海老名市への交付金の変動によるものです。

(3) 維持補修費

維持補修費93,598,560円は、対前年度756,250円(0.8%)の増額となりました。
主なものは、最終処分場、水処理施設及び屋内温水プールの修繕費です。

○廃棄物等の搬入概要

令和5年度の構成市全体の人口は、令和6年3月1日現在354,820人で、対前年度100人（0.1%）の増加となりました。

令和5年度の構成市からのごみ搬入量66,901.45tは、対前年度1,680.32t（2.5%）の減少となりました。内訳は、家庭系可燃物47,089.67tが、対前年度2,029.45t（4.1%）の減少、事業系可燃物17,549.11tが、対前年度611.24t（3.6%）の増加、不燃物957.50tが、対前年度82.44t（7.9%）の減少、粗大ごみ1,305.17tが、対前年度179.67t（12.1%）の減少となりました。

また、マテリアルリサイクル施設に搬入された不燃物等搬入量（不燃物搬入量と粗大ごみ搬入量の計）2,262.67tの6.3%に相当する141.85tの非鉄金属（アルミニウム等の有価物）及び鉄分（磁性物）が資源化物として回収されました。

令和5年度の構成市からのし尿搬入量10,717.71tは、対前年度210.14t（2.0%）の増加となりました。内訳は、生し尿1,223.42tが、対前年度45.49t（3.6%）の減少、浄化槽汚泥9,494.29tが、対前年度255.63t（2.8%）の増加となりました。

◎構成市の人口

区分	令和5年度	令和4年度	増減	伸率
海老名市	140,046人	139,611人	435人	0.3%
座間市	131,875人	131,968人	△93人	△0.1%
綾瀬市	82,899人	83,141人	△242人	△0.3%
計	354,820人	354,720人	100人	0.1%

◎ごみ搬入状況

区分	令和5年度	令和4年度	増減	伸率
家庭系可燃物	47,089.67t	49,119.12t	△2,029.45t	△4.1%
事業系可燃物	17,549.11t	16,937.87t	611.24t	3.6%
不燃物	957.50t	1,039.94t	△82.44t	△7.9%
粗大ごみ	1,305.17t	1,484.84t	△179.67t	△12.1%
計	66,901.45t	68,581.77t	△1,680.32t	△2.5%

◎し尿搬入状況

区分	令和5年度	令和4年度	増減	伸率
生し尿	1,223.42t	1,268.91t	△45.49t	△3.6%
浄化槽汚泥	9,494.29t	9,238.66t	255.63t	2.8%
計	10,717.71t	10,507.57t	210.14t	2.0%

○付帯施設の利用概要

付帯施設(余熱利用施設)である本郷老人福祉センター及び屋内温水プールは、平成18年度から指定管理者制度を導入しています。

現在の指定管理者 FunSpace・オーチュール運営企業体
指定期間 令和4年4月1日から令和9年3月31日まで

令和5年度の本郷老人福祉センターの利用者数5,646人は、対前年度1,712人（43.5%）の増加となりました。

構成市別の利用状況は、海老名市が3,438人、座間市が815人、綾瀬市が1,393人となりました。

令和5年度の屋内温水プールの利用者数123,735人は、対前年度5,448人（4.6%）の増加となりました。

平成5年度に開館以来の利用者累計は、令和6年3月末日現在で3,863,838人となりました。

◎本郷老人福祉センター利用状況

		令和5年度		令和4年度		利用者数比較	
		利用者数	利用件数	利用者数	利用件数	増減	伸率
海老名市	男性	1,810人	147件	1,252人	112件	558人	44.6%
	女性	1,628人		1,043人		585人	56.1%
	計	3,438人		2,295人		1,143人	49.8%
座間市	男性	316人	32件	187人	21件	129人	69.0%
	女性	499人		304人		195人	64.1%
	計	815人		491人		324人	66.0%
綾瀬市	男性	554人	50件	531人	46件	23人	4.3%
	女性	839人		617人		222人	36.0%
	計	1,393人		1,148人		245人	21.3%
合計	男性	2,680人	229件	1,970人	179件	710人	36.0%
	女性	2,966人		1,964人		1,002人	51.0%
	計	5,646人		3,934人		1,712人	43.5%

◎屋内温水プール利用状況

区分	令和5年度	令和4年度	増減	伸率
男性	66,404人	63,205人	3,199人	5.1%
女性	57,331人	55,082人	2,249人	4.1%
計	123,735人	118,287人	5,448人	4.6%

令和6年度執行状況(令和6年9月30日現在)

歳入 (単位:円)

款	予算現額	収入済額	執行率
1 分担金及び負担金	2,394,746,000	1,328,303,000	55.5%
2 使用料及び手数料	516,660,000	206,179,980	39.9%
3 国庫支出金	533,010,000	0	0.0%
4 県支出金	86,223,000	0	0.0%
5 財産収入	1,000	0	0.0%
6 繰越金	311,093,900	386,948,997	124.4%
7 諸収入	332,000	157,179	47.3%
8 組合債	1,360,100,000	0	0.0%
歳入合計	5,202,165,900	1,921,589,156	36.9%

歳出 (単位:円)

款	予算現額	支出済額	執行率
1 議会費	1,164,000	503,250	43.2%
2 総務費	495,923,000	116,210,960	23.4%
3 民生費	25,863,000	10,363,798	40.1%
4 衛生費	2,923,533,900	335,368,390	11.5%
5 土木費	530,154,000	139,722,722	26.4%
6 教育費	148,159,000	47,790,865	32.3%
7 公債費	1,048,143,000	482,167,088	46.0%
8 諸支出金	101,000	0	0.0%
9 予備費	29,125,000	0	0.0%
歳出合計	5,202,165,900	1,132,127,073	21.8%

令和6年度高座清掃施設組合の当初予算は、44億6,703万3千円でしたが、前年度から繰り越された通次繰越額、繰越明許費繰越額等7億3,513万2,900円を加え、予算現額は52億216万5,900円となりました。

予算現額に対する令和6年9月30日現在の執行状況について、歳入予算は、収入済額19億2,158万9,156円・執行率36.9%、歳出予算は、支出済額11億3,212万7,073円・執行率21.8%となっています。

執行率が低い主な理由について、歳入は、旧事務棟等解体撤去工事、(仮称)地域交流温浴センター整備事業、第二清掃処理場等解体撤去工事、(仮称)剪定枝リサイクルセンター整備事業及び本郷ふれあい公園整備事業に充てる特定財源である国県支出金及び組合債等が未収のためです。これらの特定財源は、完了後において、実績報告等の手続を経て入金される予定です。

歳出は、前述の事業が進行中であること、また、特定目的会社に委託するじん芥処理施設等運営・維持管理業務や指定管理者が管理する余熱利用施設(本郷荘及び屋内温水プール)の分割支払によるものです。

なお、9月末における支出負担行為額は27億9,300万5,753円(執行率は53.7%)です。

財産などの状況(令和6年9月30日現在)

組合債現在高(令和6年9月30日現在) (単位:円)

区分	令和6年3月31日 現在高	令和6年4月1日～令和6年9月30日		令和6年9月30日 現在高
		借入額	元金償還額	
公共事業等債	519,411,922	0	10,206,974	509,204,948
公園整備事業	519,411,922	0	10,206,974	509,204,948
一般廃棄物処理事業債	7,024,273,857	0	387,041,469	6,637,232,388
じん芥処理施設建設事業	6,854,122,799	0	373,241,798	6,480,881,001
水処理施設建設事業	131,161,206	0	13,027,383	118,133,823
構内整備事業	15,489,852	0	772,288	14,717,564
マテリアルリサイクル推進施設整備事業	23,500,000	0	0	23,500,000
一般補助施設整備等事業債	1,156,379,999	0	58,338,880	1,098,041,119
じん芥処理施設建設事業	1,156,379,999	0	58,338,880	1,098,041,119
一般事業債	454,803,000	0	18,848,250	435,954,750
構内整備事業	177,240,000	0	11,465,000	165,775,000
公園整備事業	234,263,000	0	7,383,250	226,879,750
屋内温水プール整備事業	43,300,000	0	0	43,300,000
地方道路等整備事業債	14,330,000	0	717,000	13,613,000
構内整備事業	14,330,000	0	717,000	13,613,000
神奈川県市町村振興資金貸付金	808,314,150	0	0	808,314,150
じん芥処理施設建設事業	679,789,064	0	0	679,789,064
公園整備事業	75,003,712	0	0	75,003,712
構内整備事業	41,321,374	0	0	41,321,374
マテリアルリサイクル推進施設整備事業	4,100,000	0	0	4,100,000
屋内温水プール整備事業	8,100,000	0	0	8,100,000
計	9,977,512,928	0	475,152,573	9,502,360,355

財産(令和6年9月30日現在) (単位:m²)

区分	土地	建物(延床面積)
清掃処理場	56,908.35	32,394.61
本郷老人福祉センター	2,592.47	779.09
埋立処分地	5,398.71	453.23
本郷ふれあい公園	39,658.39	27.62
計	104,557.92	33,654.55

清掃処理場は、新ごみ処理施設、旧ごみ処理施設、水処理施設、旧事務所(旧車庫及び緩衝緑地帯を含む)、屋内温水プールの土地面積及び建物延床面積を合わせたものです。